

母子父子寡婦福祉資金 種類別一覧表

(令和7年4月1日から適用)

資金名	資金の概要	貸付対象者	区分	貸付限度額(円)	据置期間	償還方法	償還期間	利率
事業開始	新たに事業を開始するために必要な設備・什器・機械等の購入資金	母子家庭の母 父子家庭の父 寡婦 母子・父子福祉団体	母子・父子福祉団体	5,370,000	貸付後1年	月賦	7年以内	(保証人有) 無利子 (保証人無) 年1.0%
			個人	3,580,000	貸付後1年			
事業継続	現在営んでいる事業を継続するために必要な設備・什器・機械等の新たな購入資金	母子家庭の母 父子家庭の父 寡婦 母子・父子福祉団体	母子・父子福祉団体	1,790,000	貸付後6ヵ月	月賦	7年以内	(保証人有) 無利子 (保証人無) 年1.0%
			個人	1,790,000	貸付後6ヵ月			
就職支度	母(父・寡婦)又は児童が就職するために必要な資金	母子家庭の母又は児童 父子家庭の父又は児童 寡婦 父母のない児童	一般	110,000	貸付後1年	年賦	6年以内	※親に係る貸付けの場合 (保証人有) 無利子 (保証人無) 年1.0% ※児童に係る貸付けの場合 無利子
			特別 (自動車購入の場合)	340,000				
医療介護	母(父・寡婦)又は児童が医療又は介護を受けるために必要な資金	母子家庭の母又は児童 父子家庭の父又は児童 寡婦	医療	340,000	疾病治癒後又は 医療見込期間後 (介護終了又は 介護見込期間後) 6ヵ月	半年賦	5年以内 (介護の償還払いの立 て替えは1回払)	(保証人有) 無利子 (保証人無) 年1.0%
			特別	480,000				
		母子家庭の母 父子家庭の父 寡婦	介護	500,000				
技能習得	母(父・寡婦)が知識や技能を習得するために必要な資金	母子家庭の母 父子家庭の父 寡婦	一般	月額 68,000	期間満了後1年	半年賦	20年以内 ※10年以内で運用	(保証人有) 無利子 (保証人無) 年1.0%
			特別	460,000				
			一括	816,000				
生活	生活安定維持のため必要な資金 (1) 技能習得中の母(父・寡婦) (2) 医療若しくは介護を受けている 母(父・寡婦) (3) 母子家庭(父子家庭)になって7年未満 (生活不安定期)の母(父) (4) 失業期間中の母(父・寡婦) (5) 家計急変者の母(父)	母子家庭の母 父子家庭の父 寡婦	技能習得	月額141,000	医療介護、技能習得の 据置期間区分に準ずる	半年賦	20年以内 ※10年以内で運用	(保証人有) 無利子 (保証人無) 年1.0%
			医療介護	月額114,000		半年賦	5年以内	
			母子(父子)家庭となつて 7年未満の母(父)	月額114,000	貸付後6ヵ月	半年賦	8年以内	
			失業期間	月額76,000				
		1,296,000			貸付後6ヵ月	半年賦	10年以内	
		母子家庭の母 父子家庭の父	家計急変者	児童扶養手当(全部支給)の範囲内				
転宅	住居の移転に際し必要な資金	母子家庭の母 父子家庭の父 寡婦	—	260,000	貸付後6ヵ月	半年賦	3年以内	(保証人有) 無利子 (保証人無) 年1.0%
住宅	母(父・寡婦)が現に居住する住宅の補修・改築や建設購入に必要な資金	母子家庭の母 父子家庭の父 寡婦	通常の増改築及び住宅取得	1,500,000	貸付後6ヵ月	月賦	6年以内 特別 7年以内	(保証人有) 無利子 (保証人無) 年1.0%
			災害等の住宅全壊等	2,000,000	貸付後6ヵ月			

修学	児童（子）を高校、大学、大学院、専門学校等に就学させるために必要な授業料、通学費、学用品等の購入費、教科外活動費等に充てるための資金	母子家庭の児童 父子家庭の児童 寡婦の子 父母のない児童	(別表)	(別表)	卒業後 6 ヲ月	半年賦	20年以内 ※10年以内で運用 ※専修一般課程は 5年以内	無利子					
修業	児童（子）が就職するために必要となる知識や技能を習得するために必要な授業料・材料費・交通費等に充てるための資金	母子家庭の児童 父子家庭の児童 寡婦の子 父母のない児童	一般	月額68,000	期間満了後 1 年	半年賦	20年以内 ※10年以内で運用	無利子					
			特別	自動車運転免許取得 460,000									
結婚	扶養する児童（子）の婚姻に際し必要な資金	母子家庭の母 父子家庭の父 寡婦	－	330,000	貸付後 6 ヲ月	半年賦	5年以内	(保証人有) 無利子 (保証人無) 年1.0%					
就学支度 (修学)	児童（子）が高校、大学、大学院、専門学校、修業施設等に入学、入所する際に必要となる入学金、被服、靴、教材等の購入費等に充てるための資金	母子家庭の児童 父子家庭の児童 父母のない児童	小学校	64,300	満15歳に達した日の 属する学年終了後 6 ヲ月	年賦	20年以内 ※10年以内で運用 ※専修一般課程は 5年以内	無利子					
			中学校	81,000									
		母子家庭の児童 父子家庭の児童 寡婦の子 父母のない児童	＜国公立＞ 高等学校 専修学校(高等)	自宅150,000	卒業後 6 ヲ月								
			＜国公立・私立＞ 専修学校(一般)	自宅外160,000									
			＜私立＞ 高等学校 専修学校(高等)	自宅410,000 自宅外420,000									
			＜国公立＞ 短期大学 大学 高等専門学校 専修学校(専門)	自宅410,000 自宅外430,000									
			＜私立＞ 短期大学 大学 高等専門学校 専修学校(専門)	自宅580,000 自宅外590,000									
			＜国公立＞ 大学院	430,000									
			＜私立＞ 大学院	590,000									
			母子家庭の児童 父子家庭の児童 寡婦の子 父母のない児童	中学卒業者					自宅150,000 自宅外160,000	期間満了後 6 ヲ月	年賦	5年以内	無利子
				高等学校卒業者					自宅272,000 自宅外282,000				